

2017年3月期
決算説明会

2017年5月15日
株式会社ユタカ技研

Ⅰ．2017年3月期 決算概況

Ⅱ．2018年3月期 見通し

Ⅲ．事業状況

2017年3月期

決算概況
＜ IFRS ＞

17年３月期連結決算概況

（単位：億円）

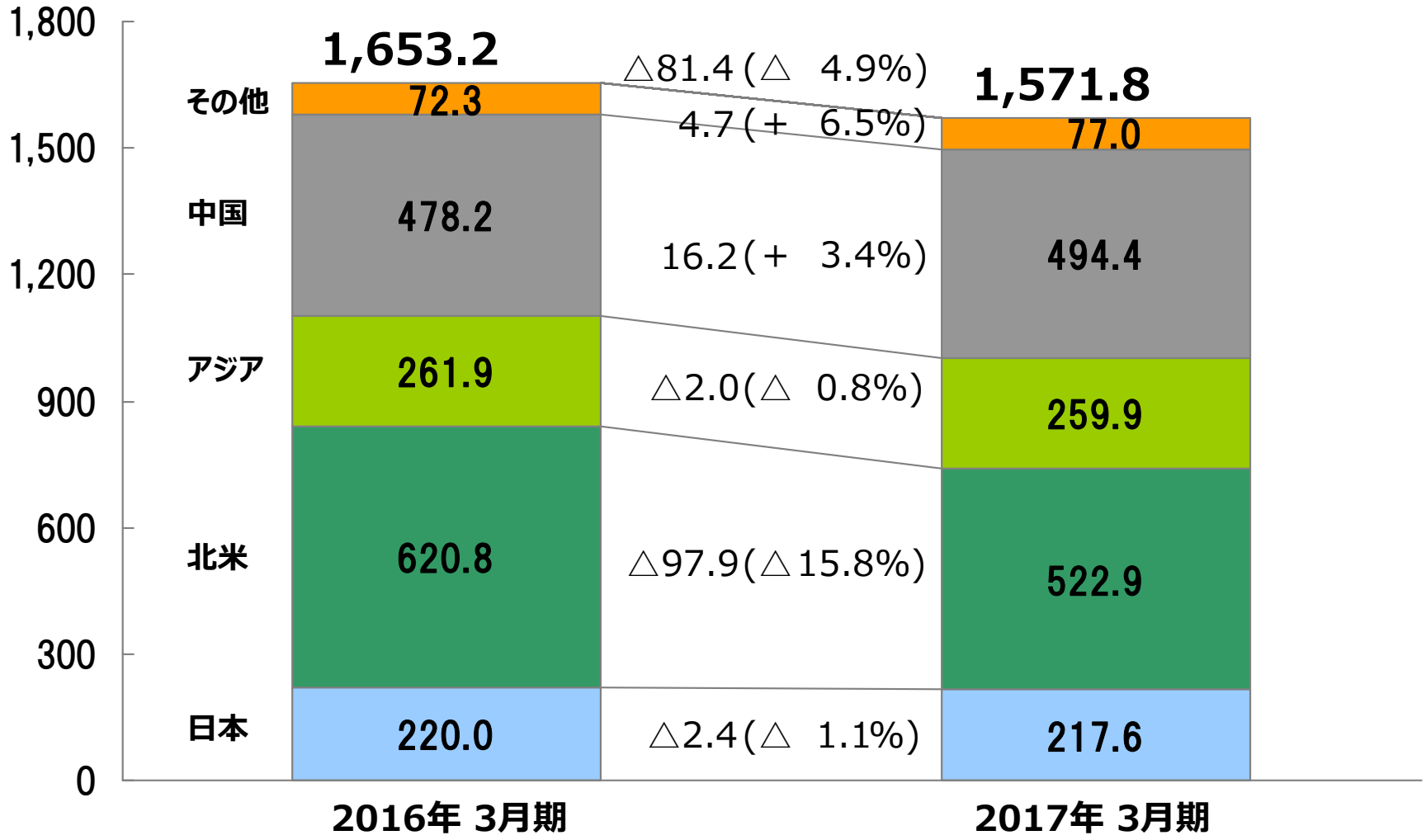
	2016年 3月期	2017年 3月期	増　減
売上収益	1,653.2	1,571.8	△4.9%
営業利益	146.4	121.0	△17.4%
税引前利益	134.5	113.4	△15.7%
当期利益	87.3	71.9	△17.6%
親会社の所有者に帰属する当期利益	71.9	54.5	△24.2%
基本的１株当たり当期利益	485.47円	368.09円	△117.38円
１株当たり配当金	50.00円	60.00円	10.00円
	($1=¥120)	($1=¥108)	

海外受注増・合理化効果はあったものの為替及び競合の影響により減収減益

17年３月期連結決算概況 地域別売上収益

（単位：億円）

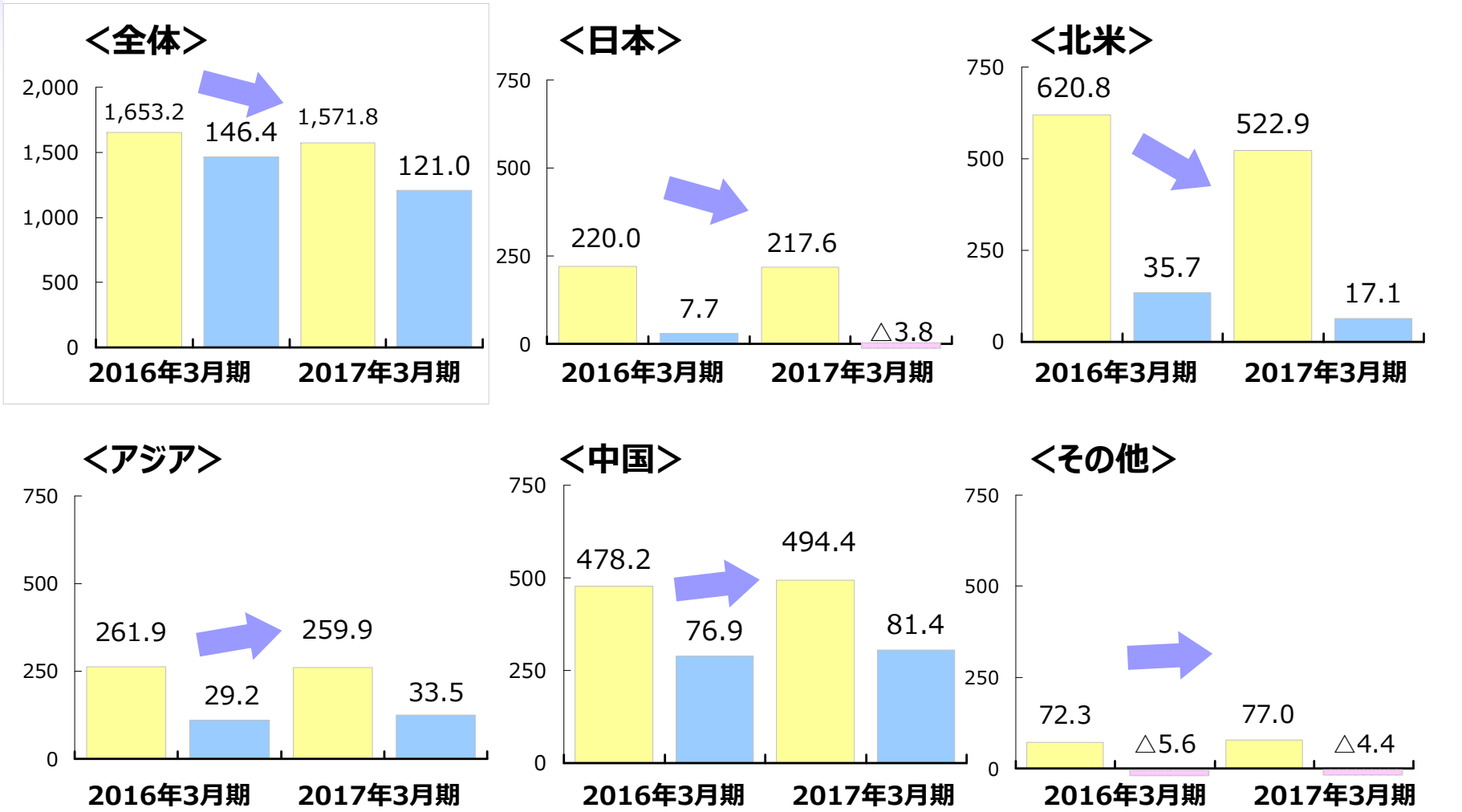
（セグメント間の内部売上収益及び振替高を除く）



海外（主に中国）の受注増加があったものの円高に伴う換算差で減収

17年３月期連結決算概況 地域別営業利益

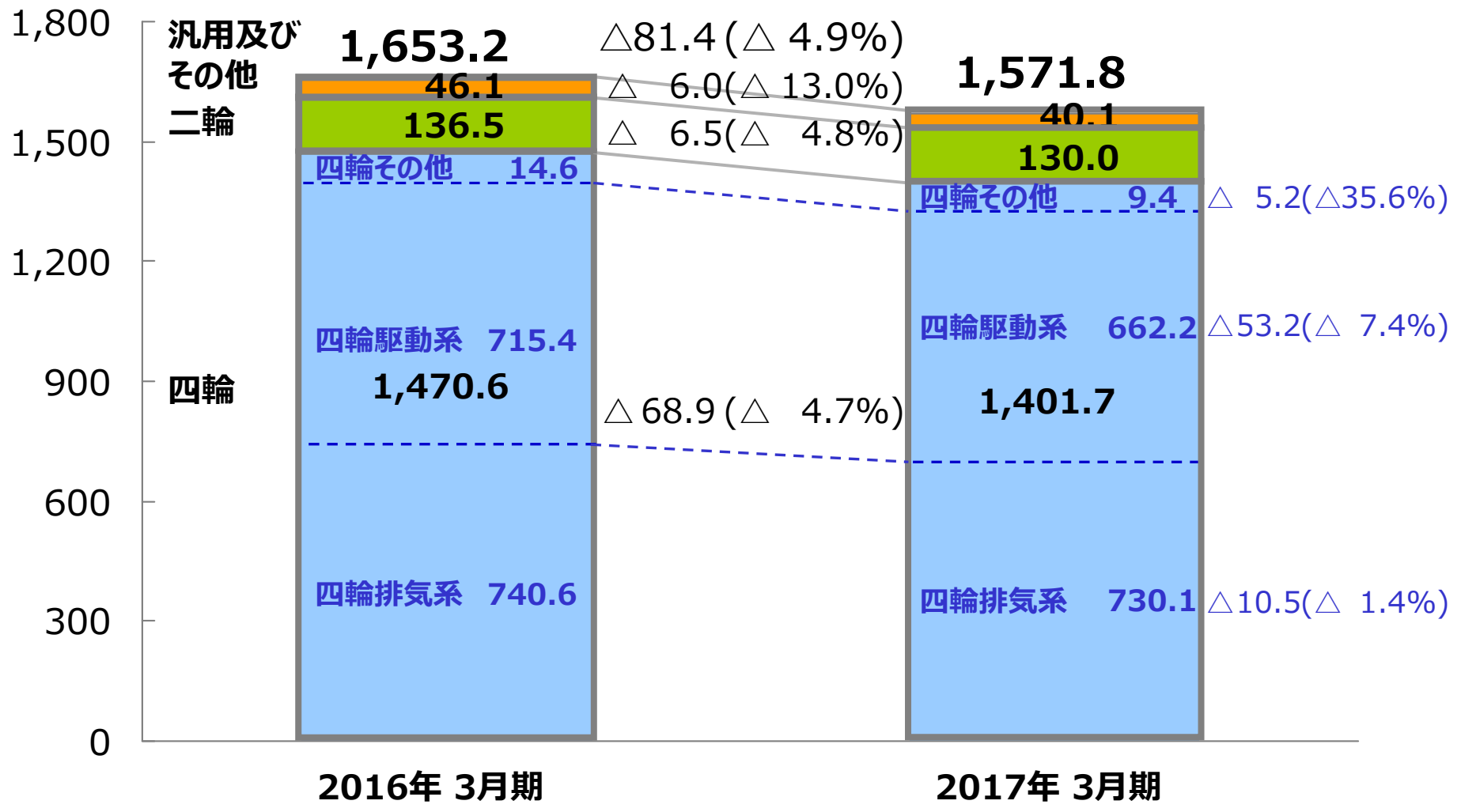
(単位：億円)



アジア・中国は増益、日本・北米は経費負担増により減益

17年３月期連結決算概況 製品別売上収益

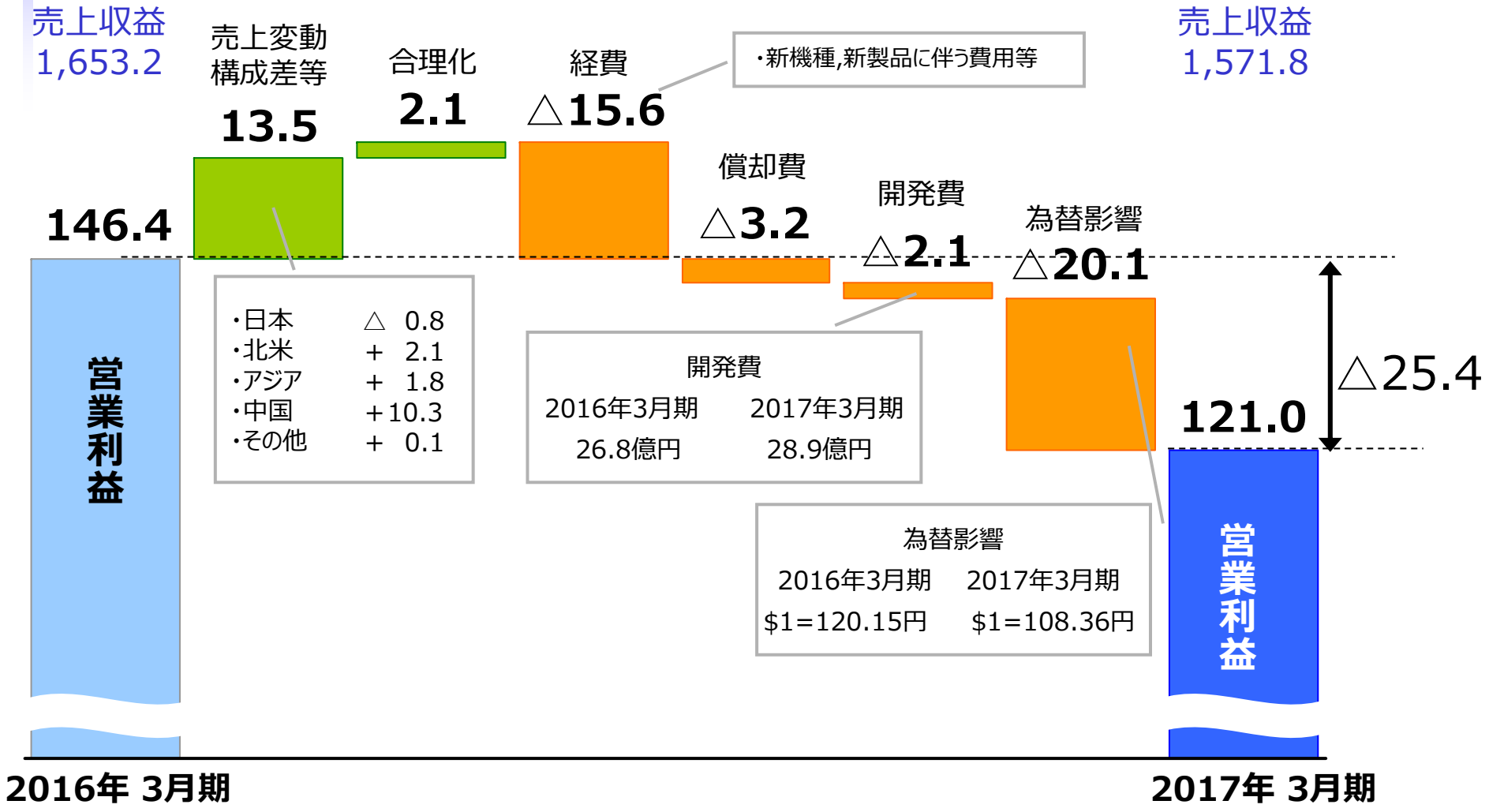
(単位：億円)



為替換算差等により減収

17年３月期連結決算概況 営業利益 増減要因

（単位：億円）



売上変動による増益効果があったものの、新機種立ち上げ費用や為替影響により減益

2018年3月期
見通し
＜ IFRS ＞

18年３月期連結見通し

（単位：億円）

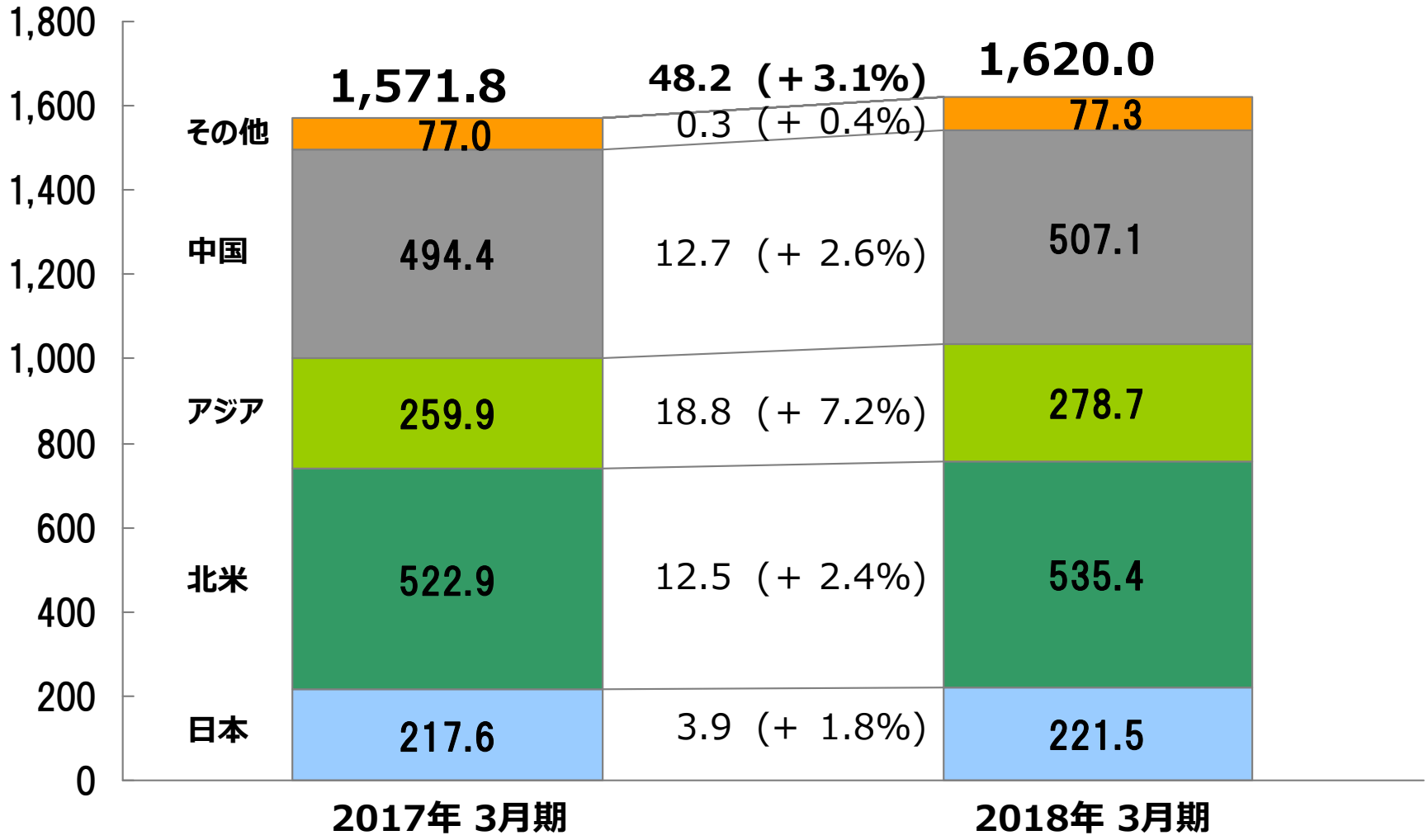
	2017年 3月期	2018年 3月期	増　減
売上収益	1,571.8	1,620.0	3.1%
営業利益	121.0	117.0	△3.3%
税引前利益	113.4	120.0	5.9%
当期利益	71.9	78.0	8.4%
親会社の所有者に帰属する当期利益	54.5	60.0	10.0%
基本的１株当たり当期利益	368.09円	404.90円	36.81円
１株当たり配当金	60.00円	62.00円	2.00円
	($1=¥108)	($1=¥110)	

2018年３月期の見通しは営業利益を除き増収増益

18年３月期連結見通し 地域別売上収益

（単位：億円）

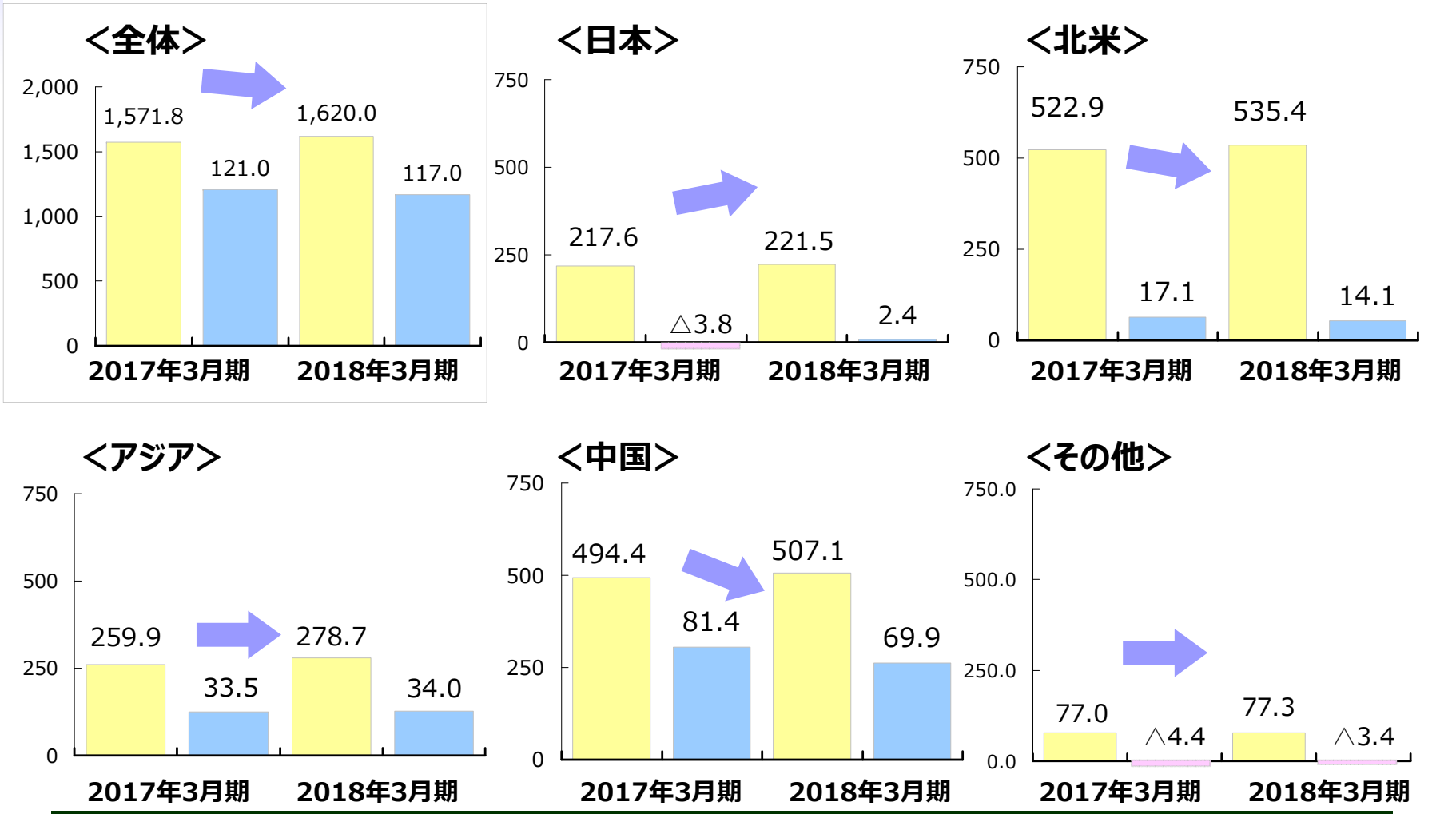
（セグメント間の内部売上収益及び振替高を除く）



全地域で増収の見通し

18年３月期連結見通し 地域別営業利益

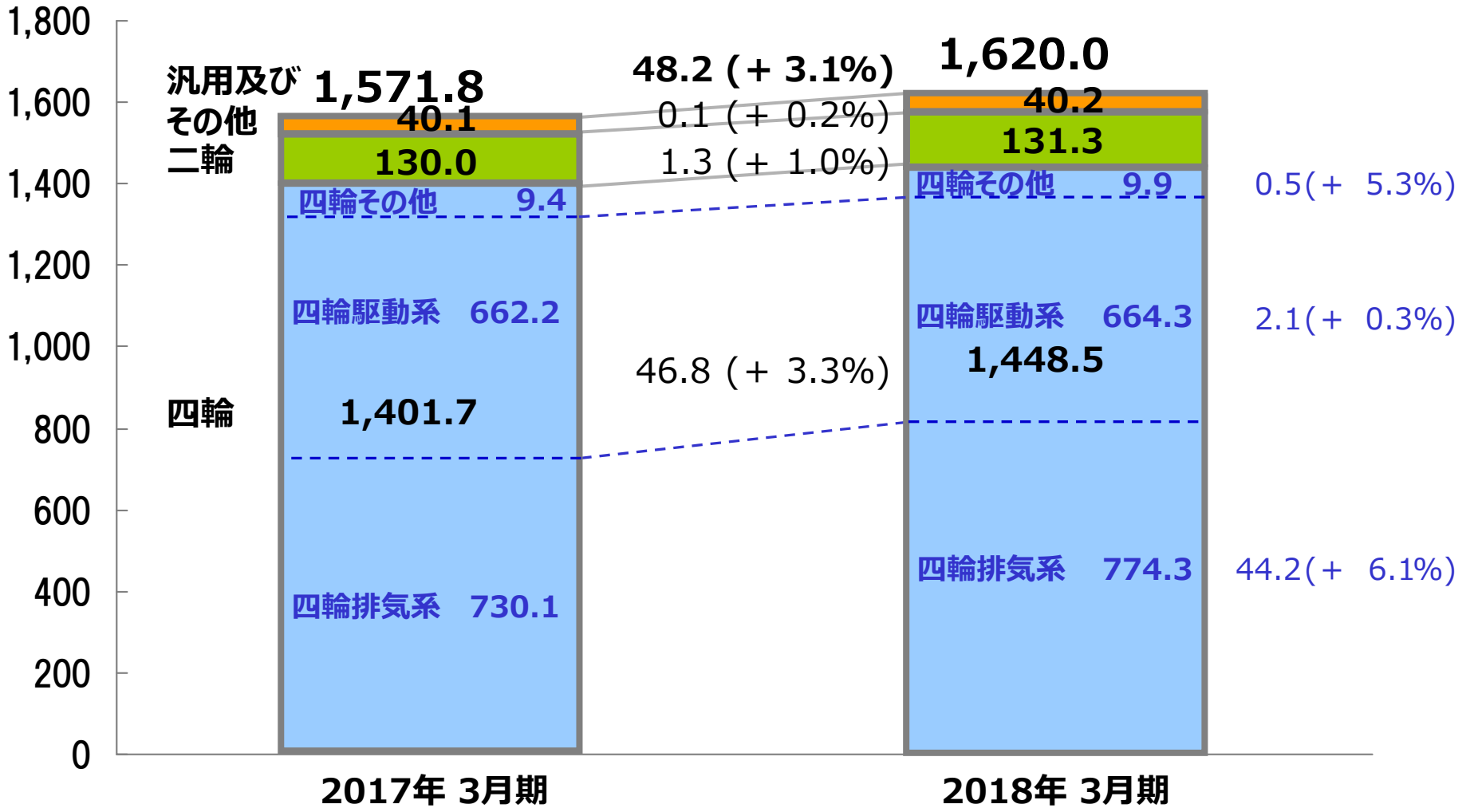
(単位：億円)



日本・アジアで増益となるものの北米・中国で経費増に伴い若干の減益

18年３月期連結見通し 製品別売上収益

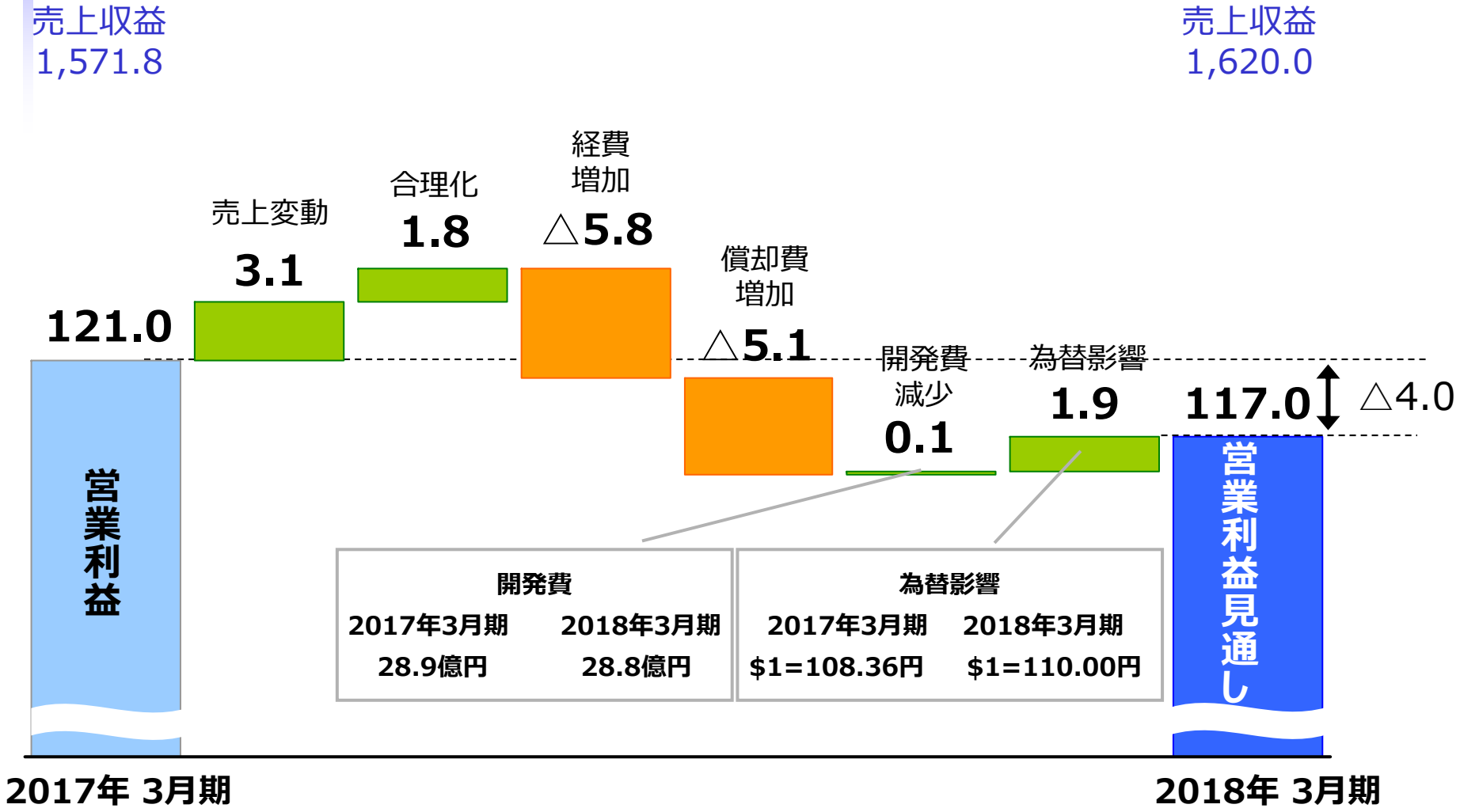
(単位：億円)



主に四輪事業で増収見通し

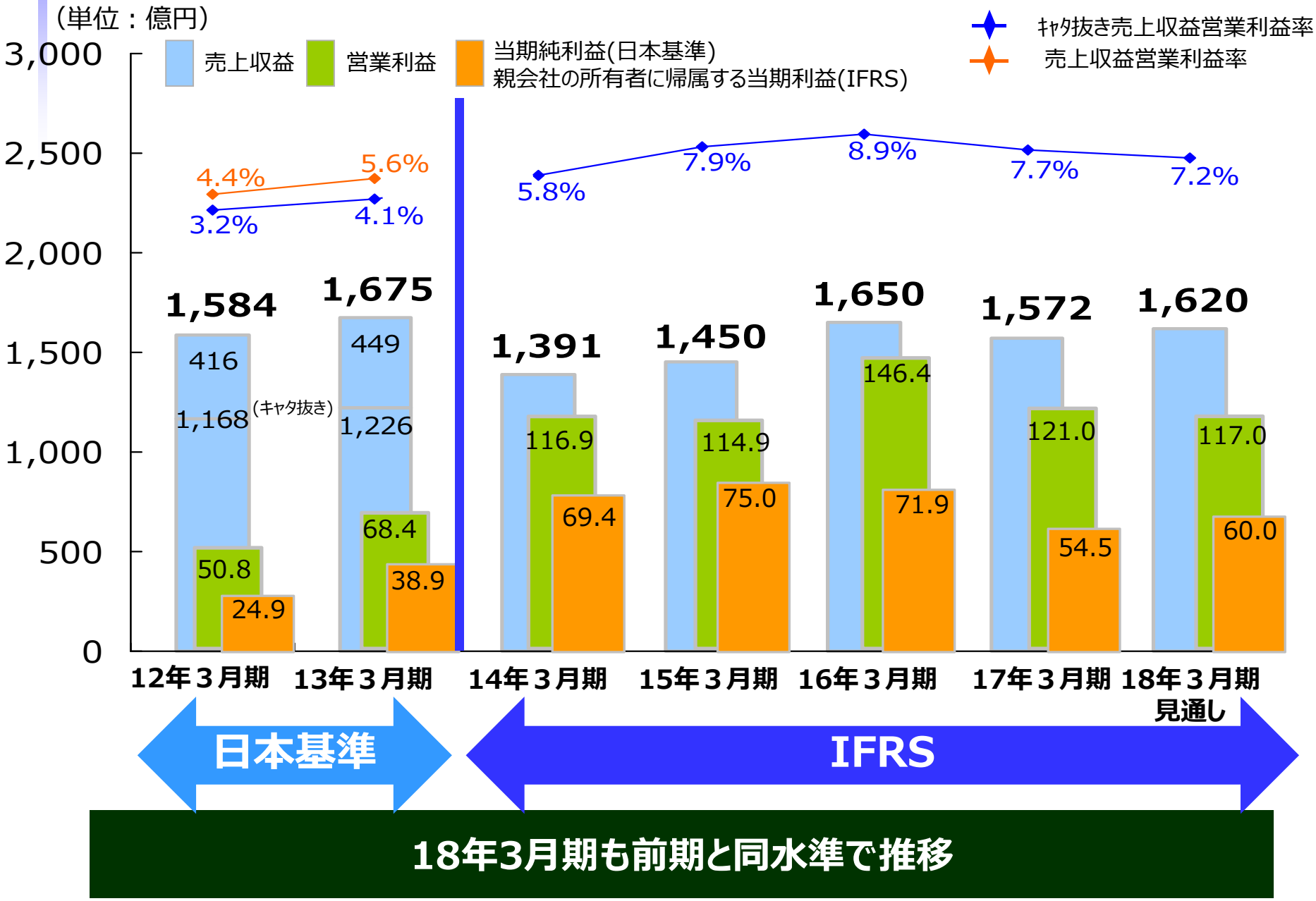
18年３月期連結見通し 営業利益 増減要因

(単位：億円)



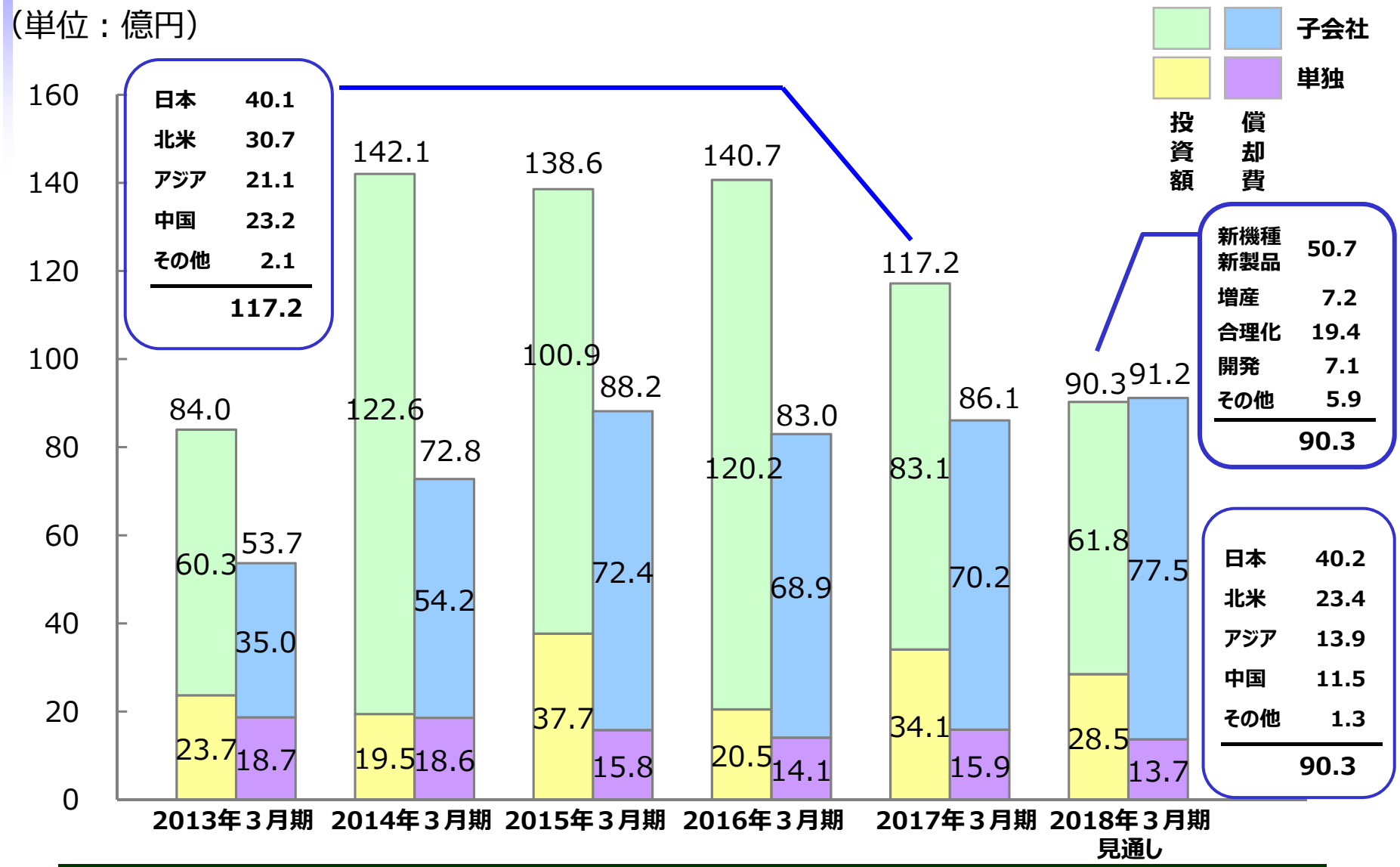
売上変動や合理化による効果があるものの経費･償却費の増加に伴い利益減

18年３月期連結見通し 売上収益及び利益の推移



18年３月期連結見通し 設備投資額の推移

(単位：億円)



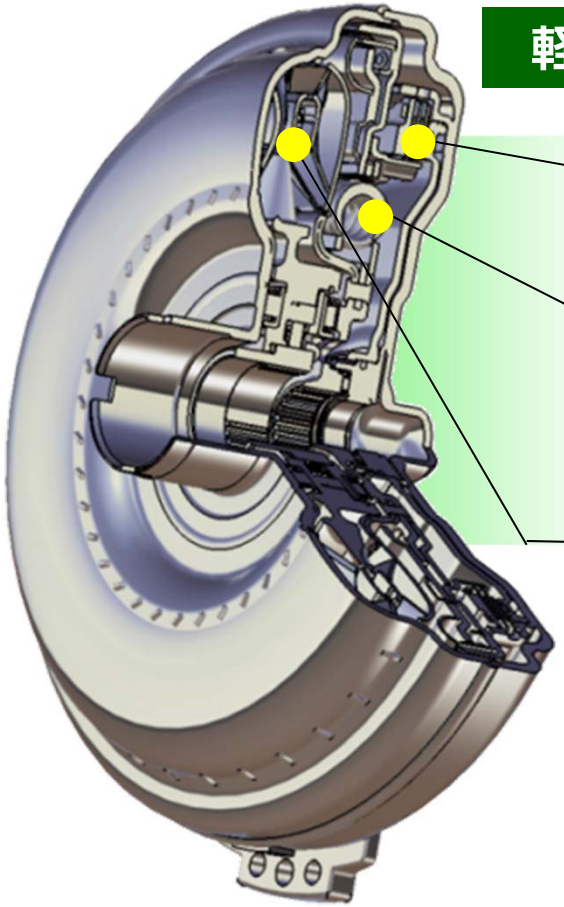
新機種･新製品向投資が継続するものの、投資全体では減少傾向

事業状況

新開発

多板ロックアップ+ツインダンパー搭載 トルクコンバータ

最適パッケージングにより軽量・高性能を実現



軽量・高性能：重量32%ダウン・振動減衰性能20%向上

高容量「多板ロックアップクラッチ」

高いエンジントルクをスムーズに伝達し力強い走りを演出

高減衰「ツインダンパー」

振動を抑え低速からロックアップし燃費向上

高効率「超扁平小型流路」

厚みを抑えた構造で小型・軽量化

技術TOPIC

ポンプハブ摩擦圧接採用

・ハブ小径化によるコスト削減
・結合品質向上

従来品



摩擦圧接



Yutakaレース活動

DISC POWER World Braking Scene with YUTAKA

YUTAKA Clean for the Future

AMAスーパークロス選手権　Team HRCへの協賛開始

■Yutakaテクニカルスポンサーの歴史

2011年
ロードレース世界選手権
“REPSOL HONDA”
全日本モトクロス選手権
“Team HRC”





2013年
モトクロス世界選手権
“Team HRC”



2017年
AMAスーパークロス選手権
“Team HRC”



AMAスーパークロスとは

アメリカモーターサイクル協会が主催するアメリカ国内選手権のことで、Yutakaはスーパークロスに参戦している『Team HRC』への協賛を開始。
ベースボールスタジアムに土砂を運びモトクロスコースを作って行われるスーパークロスは都市部で行われるため特に人気があり毎戦3万人以上の観客が詰めかける。



Team SuP Dream Honda鈴鹿8時間耐久レースに向け始動

Coca-Cola 2017 Suzuka 8 hours







Hondaに二輪パーツを供給するサプライヤー16社による『Team SuP Dream Honda』が始動。

8耐優勝に向けYutakaもチームの一員として全力でサポートする。

第13次中期計画（2017年～2019年）

YUTAKA Clean for the Future

2030年ビジョン

独自技術を強化拡大し
新しい時代に「期待される企業」となる

- Yutaka製品を世界のお客様に広め、地球環境に貢献する
- 電動化時代に向けて、新しい価値を生み出す商品を創造する
- 地域を超えて英知を結集し、グループの総合力を発揮する

第13次中期計画スローガン

Evolution 進化

第13次中期計画（2017年～2019年）

＜第13次中期事業計画テーマ概要＞

全社方針	主な戦略テーマ
製品競争力の強化	各製品競争力強化 排気システム製品・駆動系製品・二輪・汎用製品 熱マネジメント製品・モーター部品
	他販展開・新商品展開
製品開発力の強化	開発シミュレーション・技術開発強化
	グローバル開発サポート
ものづくり競争力の強化	最強ライングローバル展開
	ライン品質強化・マザー機能強化
	次世代工場企画
品質保証力強化	量産品質強化
	新機種品質強化
マネジメント力強化	システム・ネットワーク強化
	会計・財務強化
	サステナビリティ展開・安全・環境・人材
	業務効率向上


YUTAKA
Clean for the Future